＊＊2026 年 11 月改訂　第 4 版
＊2021 年 06 月改訂　第 3 版

医療機器認証番号：228AFBZX00102000

歯科材料５　歯科用接着充填材料
管理医療機器　歯科用コンポジットレジンセメント　70837002

ビューティセム　ベニア

【禁忌・禁止】
本材又はメタクリル酸系モノマー、アセトンに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

＊＊【形状、構造及び原理】

［構成］

性状	成分
ペースト	ガラス粉、Bis-GMA、反応開始材、着色材、その他

色調：L-Value、M-Value、H-Value、Ivory-L、Ivory-D

［原理］
本材は、光重合型の歯科用コンポジットレジンセメントであり、可視光線（400～500nm）の光エネルギーで重合硬化する。

＊＊［仕様］
JIS T 6611:2024「歯科用レジンセメント」
タイプ 2 クラス 2（光重合型）

項　　目	仕　　様
光硬化深度(mm) ※	H-Value：0.5 以上 H-Value 以外：1.5 以上
X 線造影性	アルミニウム板の 1.75 倍以上
色調安定性	明らかな変色を示してはならない。

※自社試験方法

＊＊【使用目的又は効果】

歯科修復物・歯科修復材・歯科装置・口腔内硬組織のいずれかの相互間の接着に用いる。

＊＊［使用目的又は効果に関連する使用上の注意］
【使用方法等】の［本材に使用する歯科重合用光照射器と光照射時間］に記載した歯科重合用光照射器と同等の放射照度を有する歯科重合用光照射器を使用すること。他の歯科重合用光照射器等を使用する場合は、添付文書等を参考に本材に適した照射時間を確保すること。

＊＊【使用方法等】

［本材と併用する材料］
１）歯科用色調適合確認材料
「ビューティセム　トライイン」
（認証番号：228AFBZX00103000）
＊２）歯科用象牙質接着材・歯科セラミックス用接着材料・歯科金属用接着材料
「ビューティボンド　Ｘｔｒｅｍｅ」
（認証番号：302AKBZX00026000）

［本材に使用する歯科重合用光照射器と光照射時間］
１）ハロゲン照射器
ハロゲンランプを光源とし、有効波長域 400～500nm の放射照度が 500mW/cm^2 以上である歯科重合用光照射器
２）LED 照射器
青色 LED（照射器発光スペクトルに単一ピークあり）を光源とし、有効波長域 440～490nm の放射照度が 1000mW/cm^2 以上である歯科重合用光照射器

歯科重合用光照射器による光照射時間

歯科重合用光照射器	ハロゲン照射器	LED 照射器
光照射時間	20 秒	10 秒

［使用方法］
１）修復物の準備
技工所にて修復物の被着面が各材料の添付文書に従い表面処理（例：アルミナ粒子によるサンドブラスト）されていることを確認します。
２）仮封材、暫間補綴物の除去
通法に従い、仮封材・仮着材を除去し、歯面の水洗及び乾燥を行います。
３）修復物の試適
適当な色調のビューティセム　トライインを選択して修復物の被着面に適量塗布し、歯面に試適して色調の確認を行います。試適後は歯面及び修復物表面に残存しているトライインを強圧のウォータースプレー等により充分に洗浄し、除去します。試適の結果、色調が合わない場合は、再度適当な色調のトライインを選択して、同様の試適を繰り返します。
＊４）修復物の表面処理
被着面をしっかりと乾燥させトライインが残存していないか注意して確認を行います。修復物の表面に各材料の指定する表面処理材を用いて表面処理を行います。操作は表面処理材の添付文書等に従って下さい。
５）歯面の前処理
①歯面の清掃
歯面をしっかりと乾燥させトライインが残存していないか確認を行います。再度水洗し乾燥を行います。
②防湿
ラバーダム等を用いて防湿を行います。なお、歯科用エッチング材を用いる場合は、その処置後、防湿を行います。
③エッチング
必要に応じて歯科用エッチング材（例えば、松風エナメルコンディショナー等）を歯面に塗布し、歯面のエッチングを行います。その後、水洗・乾燥を行いエッチング材を除去します。
＊④ビューティボンド Xtreme 塗布
ビューティボンド Xtreme をディスポーザブルディッシュに適量採取し、ディスポーザブルブラシを用いて歯面に塗布します。続いて、弱圧のエア乾燥を約 3 秒間行った後、さらにエアを強めて充分に乾燥します。
※歯科用エッチング材で被着面をエッチングした場合
本材を 20 秒間こすり処理します。続いて、弱圧のエア乾燥を約 3 秒間行った後、さらにエアを強めて充分に乾燥します。
※塗布面が光沢のある均一な面でない場合、歯面処理を繰り返します。
⑤光照射
歯科重合用光照射器を用いて光照射（ハロゲン照射器:10 秒間、LED 照射器：5 秒間）を行い、光重合させます。また、接着面の表面積が大きい場合は数回に分けて上記の光照射を行い、光重合させます。
６）修復物の装着
①ビューティセム　ベニアの準備
下記の手順にて付属のニードルチップをシリンジ先端に正しく取付けます。



シールドキャップを回しながら引き抜きます。



ニードルチップをシリンジ先端部に挿入後、時計回りに回してしっかりと固定します。

＊＊②ビューティセム　ベニアの塗布
表面処理した修復物の被着面にビューティセム　ベニアを塗布し、歯面に装着、圧接し、余剰ペーストをマージンから押し出します。
③余剰ペーストの除去
余剰ペーストから 1～2cm 離した位置から 2～3 秒間光照射を行い、余剰ペーストを半硬化させます。修復物に圧力をかけながら、半硬化した余剰ペーストを適当な器具を用いて除去します。余剰ペーストを除去するとき、過大な負荷が修復物にかからないよう注意します。

④光照射
歯科重合用光照射器を用いて各方向から光照射（ハロゲン照射器：20 秒間、LED 照射器：10 秒間）を行い、光重合させます。また、修復部位の表面積が大きい場合は数回に分けて上記の光照射を行い、光重合させます。

7）仕上げ・研磨
通法に従い、マージン部の仕上げ研磨を行います。必要に応じて咬合調整を行います。

［使用方法に関連する使用上の注意］

1）本材は、厚さ 2.0mm 未満、且つ光透過性を有する修復物のみに使用すること。

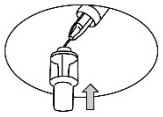
＊＊2）ユージノール系の材料及び過酸化水素水は、硬化・接着を阻害する可能性があるので使用しないこと。

3）本材を冷蔵庫で保管している場合は、使用する前に室温に戻してから使用すること。

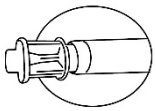
4）ペーストが隣在歯に付着して硬化すると除去が困難になるため、予めポリエステルフィルム等を歯間部に使用すること。

5）ニードルチップは感染防止のため、同一の患者のみに使用し、他の患者への再使用はしないこと。

6）使用後ニードルチップを破棄し、以下のいずれかの方法にて本材を保管すること。



保管方法①
新しいニードルチップを装着後、その先端部にシールドキャップ［反対側］を装着して保管します。



保管方法②
シリンジ先端部にシールドキャップを装着して保管します。

7）ニードルチップを交換する際は、清潔な医療用（歯科用）手袋を着用すること。

8）歯科重合用光照射器を用いた光照射時において、術者は照射光の直視を避け、保護眼鏡や遮光板等を使用すること。また、術者は患者の目に照射光が直接当たらないよう保護すること。

9）使用後は感染防止のため、シリンジ及びシールドキャップをガーゼ等を用いてアルコールで清拭し、確実に蓋をすること。その際、本材にアルコールが混入しないよう注意すること。歯科重合用光照射器も感染防止のためアルコールで清拭すること。

＊＊10）処置する際は排唾管又はバキューム等を作動させること。

＊＊11）ビューティボンド Xtreme を塗布する被着面が唾液・血液等で汚染された場合は、汚染された面を充分に清掃し、乾燥させ、再度ビューティボンド Xtreme を塗布すること。

＊＊12）本材は強い光により操作時間が短くなる恐れがあるため、強い光が長時間当たらないようにすること。また、必要に応じて環境光の減光を行うこと。

【使用上の注意】

［重要な基本的注意］

1）本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。

2）本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。

3）本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

4）本材との接触による過敏症を防ぐため、医療用（歯科用）手袋及び保護眼鏡の着用等の防護措置を執ること。また、口腔軟組織や皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿等で拭った後、大量の流水で洗浄すること。なお、医療用（歯科用）手袋は本材の直接的な接触を防ぐが、一部のモノマーが短時間のうちに浸透することが知られているので、本材が付着した場合は直ちに手袋を捨て、流水で充分洗浄すること。

5）本材が万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

［保管方法］

・本材は、高温、多湿、直射日光、火気等を避けて、室温（1～30℃）、暗所で保管すること。
・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

［有効期間］

本材の使用期限は包装に記載のとおり。
［当社データによる］

（例 YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す）

＊＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	株式会社　松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町 11
＊＊ 電話番号	（お客様サポート窓口）075-778-5482